

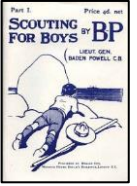
ビーバー  
つうしん

ボーイスカウト  
いちはら  
だいわだん  
ビーバー  
スカウトたい

# 3月目標

2023年 3月号 第394号

- ① 自然に親しませ、活発に活動させる
- ② 所属する喜びを味わわせ、愛と感謝の心を育てる



**4月の予定**  
 ☆4月2日(日)  
 (時間)9:00~12:00  
 (場所)団野営場  
 (内容)上進式  
 ☆4月16または23日(日)  
 (時間)9:00~11:30  
 (場所)団野営場  
 (内容)タケノコ掘り

1907年、イギリスのブラウンシー島で、小さなキャンプが行われました。参加したのは20人の少年たち。指導したのは、ボーイスカウトの創始者ベーデン・パウエルです。ベーデン・パウエルは、将来のイギリスを担う青少年が健全で明るく逞しく成長していくためにはどうしたらよいかを考え、スカウト運動の構想を練っていました。その構想を固めるために実験キャンプを行ったのです。結果は大成功でした。少年たちは仲間を作り協力しながら、野外でのいろいろな活動やゲームを行い、キャンプ生活を存分に楽しみました。

この実験キャンプの成果を受けて1908年、ベーデン・パウエルは『スカウティング・フォア・ボーイズ』という、キャンプの技術、野外活動やゲーム、健康で強い身体を作る方法などが満載された本を出版しました。本はベストセラーとなり読者の少年たちは周囲の大人たちに「僕たちはボーイスカウトになりたいので、隊長になってください」と申し出て各地で活動を始めました。そして、イギリス全土にスカウト活動が広がりました。その後、数年の間に世界中へ広まっていったのです。ベーデン・パウエルは後に「この運動を始めたのは私ではない。少年たちだ。私は本を書いたにすぎない」と語っています。

**アップサイクルプロジェクト**  
 プラごみバスターズ大作戦と連動して、ペットボトルキャップを集めて、新しいものに生まれ変わるアップサイクルプロジェクトを行っていました。全国150の団の協力でスカウト向けの「SDGsバッジ」ができましたので配布いたします。

**資源回収作業について**  
 日時:3月19日(日)9時~11時  
 場所:広谷副団委員長宅前(第二姉ヶ崎幼稚園向かい)  
 持ち物:軍手、マスク、飲み物  
 カッターナイフ、帽子  
 防寒着  
 資源回収で得た資金はスカウトの活動補助となります。短時間でも結構ですので、作業にご協力くださいますようお願いいたします。

**ビーバースカウトのみなさんへ**

B-P祭での発表をきいて、カブ隊やボーイ隊がどんなことをしているか、よくわかりましたね。カブ隊になると 隊集会のやりかたがビーバー隊とすこしちがいます。さいしょは なれないことやむずかしいと思うことも あるかもしれませんが みんななら きっとできるよ！楽しんでね。

## ① 3月第1回隊集会

タイトル: はるを さがそう  
 にちじ: 3月12日(日) 9:00~11:30  
 ばしょ: いちはらくオードの森(市原市柿木台1011)  
 もちもの: ビーバーの7つどうぐ・メッセージカード  
 このはしょう: けんこう・しぜん



## ② 3月第2回隊集会

タイトル: げんきでね! ビッグビーバー  
 にちじ: 3月26日(日) 9:00~11:30  
 ばしょ: 団野営場  
 もちもの: ビーバーの7つどうぐ  
 このはしょう: しゃかい・せいかつ



**こんげつのうた**

ぼくらはビーバー P-30  
 はる 春が来た P-30  
 ひかりのみち P-9  
 みんなあつまれ P-14

歌詞カード

**おめでとうこえだしょう**

隊集会に参加すると活動内容に応じて木の葉章が獲得できます。木の葉章が10枚集まると小枝章が1本授与されます。木の葉章、小枝章はビーバースカウトの進歩記章です